

水の源

2014.9

26

M I Z U N O M I N A M O T O

巻頭インタビュー 水源の里へ思いを馳せる

今の私を支える 2度目のオリンピック

バルセロナオリンピック金メダリスト・スイミングアドバイザー

岩崎 恭子さん



ウォークルポ

営業マン流・森の再生術

“ほうれんぼう”が
林業を変えた

山梨県小菅村

「京都ペレット町家ヒノコ」が提案

イマドキ風に木と暮らす

京都府京都市

水源の里ノート

地域の宝物を彩る行灯とアヤメ

宮城県七ヶ宿町 干蒲集落

水源の里のうまいもん

もとす織部餃子

岐阜県本巣市

今の私を支える 2度目のオリンピック

バルセロナオリンピック金メダリスト・
スイミングアドバイザー

岩崎 恭子さん

—— トークショーが終わったばかりで、お疲れのところを申し訳ありません。タイトなスケジュールのようですね。

ハイ、今朝東京を発って、京都で山陰本線に乗り継いでやってきました。途中、保津川に沿って走ったり、由良川に寄り添ったり。綾部に近づくと川幅が急に広がって田園が開けたり、変化に富んだ車窓の風景を楽しむことができました。

—— 1992年のバルセロナオリンピック(スペイン)の200m平泳ぎ決勝は圧巻でした。

予選を1位と100分の1秒差の2位で通過しました。決勝はまるで自分ではないようにスイスイと気持ちよく泳げました。隣のレーンの優勝候補アメリカのアニタ・ノールは「何だ!この子は」と思ったでしょうね(笑)。

—— 2分26秒65という五輪新記録で史上最年少の金メダリストが誕生した瞬間でした。

私が一番びっくりしました。自己ベストを4秒も縮めるなんて自分でも信じられなかったから。

—— 私たちもびっくり! 失礼ながら、思いもよらないサプライズでした。一躍、時の人になられましたね。水泳はいつから?

5歳で始めました。ちょうど30年くらい前、スイミングスクールができたところですね。私は3姉妹の真ん中ですが、両親が姉の体力増進のために水泳をやらせたんです。何でもお姉ちゃんのマネをしたいところで、私も始めました。負けず嫌

いの私のがむしゃらに水泳を続けて。私も両親もオリンピックを目標にしていたわけではありませんが、一生懸命やるということは心がけて、1992年と96年のアトランタ(アメリカ)と二度オリンピック選手に選ばれたんです。98年に競技生活引退後はアメリカに渡り、子どもたちへの水泳指導の勉強をしました。

—— 今日この後、水泳教室が開かれるんですね。ロンドンオリンピックではスポーツコメンテーターとしてもご活躍でした。今はお母さんとしての仕事もお忙しいでしょう。

結婚して2011年に娘が生まれ、これまで以上に食生活を気遣うようになりましたね。選手時代は、母が手料理で体調を整えてくれました。私自身も母親になり、改めて食生活の大切さを感じています。保育園の送り迎えなどの仕事も欠かせません。

—— バルセロナ後、スランプがあったと聞きました。

いろんなことがあって、ちょっと自分を見失ったような時期がありました。でも、高校1年のとき、「よしもう一度オリンピックに出る目標に向かって頑張ろう」って。その過程で苦しいことがあったり、楽しいことがあったりしても、それをしっかり受け止めてこそオリンピック選手としてふさわしいんじゃないかと腹をくくりました。それからは無我夢中。やらされているんじゃなくて自分でやるんだと自覚するようになりました。

アトランタオリンピックでは結果的に良い成績ではなかったのですが、泳ぎ終わった後、フツと身体が軽くなったような気がして……。達成感を得ることができました。競技者としては負けたんですが、とてもいい経験をしました。現在の水泳指導や講演活動は、2度目のオリンピックを通して得た経験が活きていると思います。

—— お母さんから何かアドバイスはあったのですか?

母は水泳のことは一切口にしません。でも、小さいころから躰は厳しかったです。ゴハンの食べ方、お箸の持ち方……うるさいほど(笑)。でも、後々それがずいぶん役立ったと思います。母の常に前向きなところを姉も私も引き継いでいると思います。

—— 田舎生活のご経験は?

父の実家が、静岡県の藤枝市というところなんです。静岡市の西の方ですが、山あり川ありで綾部と似ています。夏休みにはよくそこへ行きました。川でも泳ぎましたよ。

—— 日本を始め世界中のプールで泳がれたと思いますが、水は場所によって味が違いますか?

温泉の泉質が場所によって違うように、水にも違いがあります。硬水、軟水もありますし。泳いでいて思わず水を呑むことってあるんですね。あっ、ちょっと渋いとか(笑)。

—— 水泳選手は泳ぎながら水も味わっているんですね(笑)。



今回のインタビューは、あやべんゼスクエア(京都府綾部市)のオープン記念イベントに行いました。左は協議会会長の山崎綾部市長

1978年静岡県沼津市生まれ。5歳から水泳を始め、14歳で出場したバルセロナオリンピック200m平泳ぎで、史上最年少で金メダルを獲得した。続くアトランタオリンピックにも出場。競技引退後は、児童の指導方法を学ぶためにアメリカへ留学。現在は、水泳の指導ならびに水泳の楽しさを伝えるためのイベント出演を中心に活躍している。

特集 **森と街をつなぐ**

森のパワーと、都市のエネルギーを循環させるには、人間のアイデア、経験が不可欠だ。山梨県小菅村在住の森の人・中田無双^{なかだ むそう}さんは、大企業の支援を受けて植林地の再生に取り組む。京都市在住の街の人・松田直子^{きたら}さんは、市街地でも木材を暖房の燃料に使えるペレットストーブの普及に尽力する。2人の活動を掘り起こすインタビューとともに、水源の里と都会をつなぐヒントを探し歩いてみた。

営業マン流・森の再生術

“ほうれんぼう”が 林業を変えた

【取材・文：荒牧公哉】

山梨県
小菅村
森編



小菅村はこんなまち

秩父多摩国立公園にある、山梨県北都留郡の山村。人口 729 人、面積 52.6km²、標高 530 ~ 2,000m。特産品のコンニャク、ソバ、ワサビ、キノコ類、養殖ヤマメ、養殖イワナなどは「小菅村物産館^{*}」などで購入可能。小菅村への交通は、JR 青梅線奥多摩駅から西東京バスで約 50 分。マイカーの場合、中央道上野原 IC から、国道 20 号 → 県道 18 号経由で約 45 分。

^{*}小菅村物産館
日帰り入浴施設「多摩源流小菅の湯」併設（営業時間は 4 ~ 10 月が午前 10 時 ~ 午後 7 時、第 4 金曜日定休）。

大企業を味方に

山梨県小菅村の「ほうれんぼう」に会った。1 ターンで静岡県沼津市から移住した北都留森林組合の参事・中田無双^{なかだ むそう}さん (47) は、「ほうれる = 外遊び」に夢中になる人を指すこの地の方言がよく似合う。ただし、中田さんの場合は遊びではなく、森の仕事に夢中なのだ。楽しそうに、嬉しそうに森の暮らしの魅力を語ってくれた。

森林組合は、植林された森の所有者の出資で成り立つ。中田さんの仕事は、所有者の森を、適切に管理することだ。エリアは、小菅村、北隣の丹波山村、南側の上野原市にまたがる。東京都の西端、奥多摩町に続く山々に囲まれる。その中央

の小菅村は、約 52km²の小さな村で、面積の約 95% を森林が占める。密植された杉などを間引く間伐ひとつとっても容易ではない。急峻な山肌の木々をどうやって運び出すか。どこに置くか。とにかく手間がかかる。

中田さん流の解決方法は、大企業にスポンサーになってもらうことだった。小菅村の森林管理には、本田技研 (ホンダ)、日本たばこ産業 (JT)、サントリーがバックについている。そのおかげで毎年 3 ~ 4km の新たな林道が整備され、間伐が進む。造林補助金では足りない林道整備の資金を、大企業の資金でまかなっている。東京の大手書店、紀伊国屋書店の営業マンだった中田さんが、企業の社会貢献活

動 (CSR) の担当者に営業をかけて獲得した、都会と森をつなぐパートナーシップである。企業側も、当初は「木を植える」活動に目を向けていたが、植林だけでなく、間伐の必要性を訴え続けた。その結果、現在の関係が醸成された。

「どこの田舎にも、役者はそろっているんです。都会の人にとって価値のあるもの、まだスポットライトが当てられていないものがたくさんある。しかし、小菅村もそうですが、都会と田舎をつなぐ人が、地元にはいないのです。そこに、都会から来た、よそ者が力を発揮できる部分がある。これからも、村の良さを勉強して、村の素材すべてを都会の人と分かち合うため

森のキーパーソン

中田無双 (なかだ・むそう)

昭和 42 年 6 月 28 日、東京都足立区竹ノ塚生まれ。日本大学国際関



88 番が中田さん (中段左)

係学部卒。在学中はアメリカンフットボール部に所属、ポジションはタイトエンド。大手書店「紀伊国屋書店」の営業マン、文房

具店経営を経て、平成 14 年に小菅村に移住。北都留森林組合参事。家族は妻・雅子さんと一男一女 (双子)。身長 182 センチ、体重 90 キロ超。



サラリーマン時代の中田さん



明るく整備された杉林

のプロデュース作業をしていきたい。「ほうれんぼう」の面目躍如である。

中田さんは林業以外にも手を広げている。2005年、発起人として「小菅村エコセラピー研究会」を立ち上げた。森の持つエネルギーでさまざまな病気の予防や治療をすることが目的の団体だ。医師の研究成果をバックボーンにした活動で、現在はNPO法人として、都会の人を招き入れる。地元活性化の一翼を担う団体だ。

山好きの都会人

東京・足立区生まれ。大都会で自然にあこがれを抱いて育った。山の空気が好きで、森に分け入りキャンプを楽しんだ。大学進学時、都内から遠い田園地帯にキャンパスを構える、静岡県三島市の日本大学国際関係学部を選んだ。アメリカンフットボール部に所属、コカ・コーラのテレビCMに出演したこともある。

就職で、一度は都会に戻ったが、森への思いは募る。営業マンとして、栃木県宇都宮市などに赴任した。30代で静岡県沼津市の妻の実家に最初の1ターン。義父母が営む文房具店の経営に携わった。ビジネスのさまざまな局面を乗り越えながら、森での暮らしを模索していた。

転機は平成13年10月に訪れた。小菅村がホストになった、2泊3日の全国森林組合連合会「森林林業ガイドスクール」に

参加した。初心者向けの林業体験合宿に参加したのは64人。最終日の夜に夢を語り合う中で、中田さんは「俺、ここで働きます」と宣言して、周囲を驚かせた。家族も驚いた。

直感があって、即断した。小菅村役場に立ち寄ったところ、職員が村をすみずみまで案内してくれたという。「初めて会った人に、そこまでしてくれる。ここ、いい村だな、いい人たちだな、というのが第一印象でした。村議会も都会の学校のクラス会のように、行政と住民の距離の近さを感じます。森があっても、人に魅力がない所には住もうと思いませんから」。

木も売れないし、稼げないという林業者の本音を聞いても、



餌釣りは禁止、解禁直後に釣り尽されることもない

「そんなわけない」と、決心は揺るがなかった。半年後、北都留森林組合の面接を受けた。森の暮らしの夢、書物で学んだ林業の可能性についてとうとうと語った。「じゃあやってみろ」と採用された。6年前に家を建てた。「家を建てたら、周囲の人は、こいつはやっぱり真剣なんだ、と分かってくれた」と誇らしげに振り返った。

小菅村を起点に、今日も山を歩き回り、森林整備の計画を練り、都会のスポンサーに計画をプレゼンする。

溪流にほうれる

中田さんが手入れした森に分け入った。杉の木立の間から日光が降り注ぐ。近くの岩肌から、

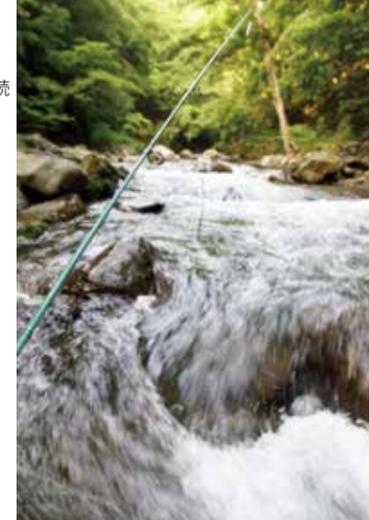
水が湧き出る。この水の一滴一滴が、東京湾に注ぐ多摩川の源流のひとつ、小菅川となり、都民の水源・奥多摩湖に注ぐ。小菅村の森林の約30%、1,630ヘクタールは、東京都の水源かん養林だ。林道の奥で、雄大な滝・雄滝が轟音をとどろかせる。繊細な白糸の滝が、涼しげに水しぶきを立てる。

小菅川には溪流の女王、ヤマメが棲む。生息地は東日本の清流のみ。西日本のアマゴとともに日本を代表する溪流魚だが、日本で初めて養殖に成功したのは、ここ小菅村の養魚池だ。ルアーやフライ釣り愛好家におなじみの、釣った魚をその場で放流するC&R(キャッチ・アンド・リリース)区間も、関東では初めてこの地に設定された。

こうなったら、ヤマメの顔が見たい。狙い目は早朝。胸までを覆う長靴、ウェーダーに身を包んで、ルアー用の竿を手に、2kmのC&R区間に足を踏み入れた。午前5時前、暗かった空が、一気に白み始めた。切り立った山に囲まれた狭い空に、朝焼けはない。源流らしく、角ばった石が折り重なる。

下流から、上流に遡上してルアーを投げる。溪流の魚は、上流に頭を向け、流れてくる昆虫などのエサを待ち構える。だから釣り人は、水圧に耐えて川を遡上する。ヤマメは警戒心が強く、人の姿を見ると逃げ出す。岩や木々の間を縫

C & R 釣り場は急流や難所の連続



うように、25m以上先の流れに、そっとルアーを着水させる。流れの中心、岩陰などのポイントに、一発で投げ込まねばならない。兩岸に巨大な岩がせり出していたりすると、車道まで戻って、再び数十メートル下の川に降りる。そのたびに汗だくになる。

数時間の釣行の果てに、ついに魚信が到来した。リールを巻き上げると、獲物はヤマメではなく、同じく溪流に棲むイワナだった。20cmほどの小型だったが、星をちりばめたような模様と、整ったヒレが美しい。写真を撮影してリリースすると、体をくねらせ、背びれを立てて流れに消えた。

中田さんの純粋な思い、知恵を巡らせて管理された森から湧く小菅川。その素朴な景色がそうさせたのか。インタビュアーの私自身が、すっかり「ほうれんぼう」になっていた。会えなかったヤマメの顔を見ないわけにはいかない。いつ再訪しようか。



ようやく顔を見せてくれたイワナ

東部森林公園 ほうれん坊の森

NPO法人ほうれんぼうの森(旧・小菅村エコセラピー研究会)が運営。つり橋やツリーハウスが楽しい国道139号線に近いキャンプ場。

住 山梨県北都留郡小菅村2402-2

TEL 0428-87-0435

交 JR青梅線奥多摩駅から西東京バス小菅行き東部森林公園バス停下車徒歩1分。

営 通年営業

料 コテージ大(定員16人)30,000円、小(同8人)20,000円、バンガロー大7,000円+1人2,000円、小5,000円+1人2,000円、オートキャンプ(電源なし)3,000円+1人1,000円(5~12歳半額)、テントサイト2,000円+1人1,000円(同)(いずれも税別)。

設 共同シャワー、共同トイレ、要予約でBBQの食材やキャンプ道具レンタルも可能。ペットも利用可能(有料、予約時に相談)。



キャンプ場「ほうれん坊の森」

小菅村つり情報

小菅川の子ヤマメ、イワナ釣りの解禁期間(平成26年)は9月30日まで。日釣り券1,000円(現場売り1,500円)、年券5,000円。源流部は1日の持ち帰り5匹以内。餌釣り禁止のC&R(キャッチ&リリース)区間は、奥多摩湖から上流の約2kmで、フライ、ルアー、テンカラ釣りのみ可能(要日釣り券)。魚の持ち帰りは不可。返しをつぶしたバークレスフック、シングルフックを使用する。支流の宮川、玉川、山沢川は禁漁。ほかに、ニジマスなどの管理釣り場、冬季C&Rニジマス釣り場などもある。



小菅村役場(飯庁舎)は、村営釣り場の建物に間借りしている

「京都ペレット町家ヒノコ」が提案

イマドキ風に 木と暮らす

【取材・文・岩岡廣之】



燃料として見直す

まちの中心部から北に車を走らせて30分。そこは高級建築材、北山杉の産地。手入れが行き届いた杉の山林が広がっている。京都市は三方を山に囲まれた盆地に形成され、市域の7割を森林が占める。この森がまちの繁栄を支えてきた。同様に、緑豊かな日本列島には燃料となる木が豊富にある。しかし今、山は荒れている。里では耕作放棄地が目立つというが、山はもっとひどい。林業は衰退の一途をたどり、林業従事者の高齢化に木材価格の安さが拍車をかける。「プロパンガスの普及で、急速に木を使わなくなった」と古老は嘆く。山林業者に聞けば、昔は木材全体の半分が薪として使われていたそう。建築材としての需要が減ったことも一因だが、燃料として使われなくなったことが山林荒廃の一番の原因なのだという。

京都市は平成21年1月、国から環境モデル都市の指定を受け、環境に配慮したまちづくり



手入れされた北山杉



京都産・国産材から作られた炭や木の生活雑貨が並ぶ店内



ペレットストーブは、ホウロウ塗装されたもの（手前）やコンパクトなものなど、種類豊富

を目指している。その取り組みのなかで、二酸化炭素の吸収源である森林資源の活用につながる、木質ペレット製造にも取り組むこととなり、ペレット普及事業に着手することとなった。

新しい形で使う

木のぬくもり、火のあたたかさを感じてもらえるアンテナショップ「京都ペレット町家ヒノコ」を運営する(株) Hibanaの松田直子さん。「森林バイオマスの利用促進」を会社理念とし、これまでとは少し違うライフスタイルを追求している。

バイオマスとは、生物(bio)由来の物質(mass)のことを差す言葉。中でも木が由来の資源を森林(木質)バイオマスと言

う。木を素材として利用すること、エネルギーとして利用すること、どちらも含まれる。

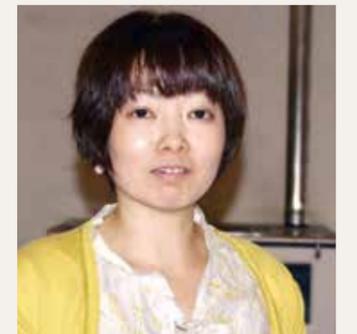
「私たちが提案しているのは、かまどを使って木を燃やす一昔前の生活に戻ろう、ということではありません。21世紀のイマドキ風に、木を利用してエネルギーを生み出す生活です」と話す松田さん。森に興味を持ったきっかけは、学生時代に参加した、海外で植林するボランティアだという。そのときに感じた「日本は山が荒れているのに、どうして100か国以上から木材を輸入しているんだろう。もっと多くの木を使わなければ……」という素朴な思いが原点だと話してくれた。

大学院では環境政策を学び、森林バイオマス研究に取り組

街のキーパーソン

(株) Hibana 代表
松田直子 (まつだ・なおこ)

愛媛県生まれ。立命館大学大学院政策科学研究科で、環境政策を学ぶ。卒業後、環境系のコンサルタント会社に就職。森林バイオマスを広める取り組みを拡大するため、2006年に(株) Hibanaを設立。森林バイオマスエネルギーや環境に考慮した地域づくりをテーマとした講演を多数行っている。



んだ。卒業後、環境系コンサルタント会社に就職。炭焼き集団と製菓会社のコラボレーション、木の活用を目指す自治体の調査資料の作成などを請け負った。若いメンバーによる環境政策の研究会にも参加していた。松田さんは、木を使った新しい生き方を提案しようと、当時の同僚と2人で独立を決意。拠点を都会にするか、資源(木)のある田舎にするか、ずいぶん議論を重ねた末、8年前に京都市の真ん中で会社を立ち上げた。ペレットストーブやペレットボイラーの普及に重点を置いた(株) Hibanaの始まりだ。

1950年代から木質ペレットが普及し始めたというイタリアなどのヨーロッパ諸国に比べ、

京都市はこんなまち



面積 827.9km²、人口 1,470,449 人。京都府の過半数を占める。日本を代表する文化観光都市。最近の話題は、100万部発行するアメリカの旅行雑誌「トラベル+レジャー」の読者投票(2014年7月)で、世界の観光都市ランキングで1位となったこと。昨年の4位、一昨年の9位から大躍進。文化芸術の評価が高かったことに加え、和食がユネスコの無形文化遺産に登録されたことも影響したようだ。

日本での導入実績はまだ少ない。というのも、日本では、安全に使える石油ストーブを安価に手に入れることができる。さらに、燃料の灯油は、原油から不純物を徹底的に取り除く、日本独自の技術によって精製されている。諸外国にはない、扱いやすい独自の暖房器具と燃料がある日本では、ペレットストーブはなかなか普及してこなかった。しかし、化石燃料には限度があると叫ばれ、今も原油価格は上がり続けている。今こそ森林バイオマス燃料に注目する時なのだ。

ペレットは木そのもの

木質ペレットとは、一言でいえば、木材を粉碎して固めたもの。製造工場は全国に100か所以上、京都府内では3か所ある。京都市の北、旧京北町にある大規模な木質ペレットプラント工場、森の力京都（株）を訪ねた。

この工場は森の力京都（株）



温風とガラス面からの輻射熱（ふくしゃねつ）、両方の暖房効果がある

が環境省の補助金を活用して建設し、運営している。社長は磨き丸太などを扱う銘木店の二代目、久保和則さんだ。

見学したプラントでは、間伐材など京都産の木材を原料としていた。製造工程は、伐採（間伐材）から粉碎、乾燥、高温で圧縮ペレットの形にする造粒など11ある。工場のモーターは電力だが、乾燥などのほかの工程はペレットを使用しているという。乾燥圧縮された細かい木片をとろてんのように押し出し、長さ約2cm、太さ6mmの固形物にしたものが木質ペレットである。一度粉碎した細かい木片を高温圧縮することにより、木に含まれているリグニンという

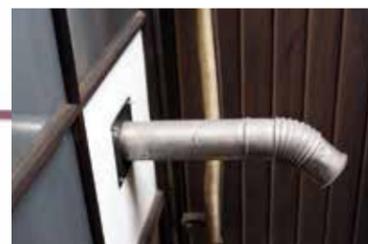
成分が軟化。接着剤の役目を果たし、光沢も出る。化学的な接着剤は全く使われておらず、まさに「木」そのものなのだ。

製造工程を見守る従業員は2人。このプラントは年間3,500tの生産能力がある。昨年は約800tを生産、今年は約1,000tを超える見込みだ。

ペレットの良さを知ってもらうことが需要拡大の第一歩と、森の力京都（株）では工場見学を呼びかけている。

まちの暮らしに最適

ペレットは、燃やしてもあまり煙が出ないので、大がかりな煙突がいらぬが、排気口と空



ストーブ裏の排気筒



上部にある燃料タンクから、ペレットが自動供給される

気を取り入れる吸気口、そして少量の電気が必要となる。暮らしに木材を取り入れようと思っても、市街地やマンションで薪ストーブを使うことはできない。ペレットストーブなら、吸気口さえ取り付けられれば、どこでも使うことができる。

炎が見えるガラス面以外、本体そのものは熱くならないため、火傷のリスクが少ない温風器具でもあるのだ。ペレットは含水率が7～8%と少ないので完全燃焼する。100キロのペレットを燃やして出る灰は1キロ程度。含水率20～30%の薪と比べ、格段に少ない。

松田さんによると、1時間の燃焼に必要なペレットは1キロ。燃料費約45円と試算している。そして、ペレット消費のもう一つの柱はボイラーだ。大規模暖房、公共施設の給湯、温水プール、栽培ハウスの暖房など。温水にして利用すれば様々な用途に使用できる。設備工事が高いものの、灯油や重油に比べればランニングコストは格安で、安定している。機器の耐用年数も長い。

日本にある持続可能なエネルギー資源の「樹木」。一昔前に使われていた「木」を燃やす営みが形を変えて生まれ変わろうとしている。木質ペレットは、地元の「木」を原料に言えば地産池消、CO₂の排出も抑えられる。荒廃した山林は需要の喚起で、伐採され植林する山のサイクルが復活を果たす。「炎」の温もりが感じられる新しい暮らしを、都会の真ん中から提唱する（株）Hibana。今後ますます注目を集め、活躍の場を広げていくことだろう。

京都ペレット町家ヒノコ

住 京都市中京区寺町通二条下ル
榎木町 98-7
Tel 075-241-6038
Fax 075-741-8023
営 10:00 - 19:00
休 水曜



「京都ペレット町家ヒノコ」ピンクのブタ型ペレットゲリルが目印

森の力京都株式会社

住 京都市右京区京北周山町
小柳 5 番地 1
Tel 075-852-0010
Fax 075-852-0022
営 8:30 - 17:30
休 土日・祝日

環境教育の一環として、工場見学を受付けている（要予約）。



森の力京都(株)社長の久保和則さん。粉碎材料貯蔵場で

木質ペレットの種類

取材した森の力は、純京都産のヒノキやスギを使い、薄い茶色の混合ペレットを製造している。薪ストーブの場合、硬い広葉樹のクヌギやナラが最適とされるが、ペレットの比重はほぼ同じため、どんな種類の木を使っても熱効率は変わらない。灰の量は、ペレットの種類によって若干異なる。

混合ペレット

葉を除く木全体から作る



パークペレット

樹皮を原料とし、最も色が濃い

ホワイトペレット

製材した柱など、樹皮を含まない端材だけで作る

木質ペレットの普及—京都市の取り組み—

木質ペレットの普及拡大に力を入れている京都市では、平成21年度から木質ペレットストーブ購入補助制度を開始。ペレットストーブの購入・設置費用の3分の1(上限20万円)、地域によっては2分の1(上限30万円)を補助している。25年度末時点で個人、公共を合わせて220台余りが普及。22年度からは、ペレットボイラーにも上限2,500万円の補助金制度を設けている。



混合ペレット1袋(10キロ入)で500円前後
その他、ホワイトペレットの扱あり。
京都市内では16か所で販売



木の香りが漂う工場内には、木を粉碎・乾燥する大きな装置が並んでいた

地域の宝物を彩る 行灯とアヤメ



干蒲地区の歴史

宮城県七ヶ宿町干蒲地区は、町の最西端に位置し、積雪が2mにもなる町内一の豪雪地帯。山形県上山市との県境付近に「鏡清水」という一級河川・白石川の源流がある。昭和30年代は、養蚕や炭焼き、酪農を主な産業としていた。時代の流れとともに野菜づくりへと転換。青菜を中心に、出荷・加工をしていたが、現在は3軒の稲作農家のみとなっている。



七ヶ宿町はこんなまち

蔵王連峰の南麓に位置し、人口1,507人、面積263km²。町名は、奥州と羽州を結ぶ「山中七ヶ宿街道」に宿場があったことに由来。白石川の上流部には、仙台市を含む県民183万人の生活を支える「七ヶ宿ダム」がある。

干蒲集落の基礎データ

世帯数…21世帯、人口…33人 高齢化率…84.9%

活用している事業

「七ヶ宿町元気な地域づくり事業」

住民が自ら考え、行う地域づくり活動に対し、交付金を支出。町は、活動計画の作成などを支援する。

「宮城県集落力向上支援事業」

過疎・高齢化が進む集落の課題解決のため、ワークショップを行い、住民ニーズの把握や地域資源を掘り起こす。

活動のきっかけ

県の事業で、住民、大学、県、町でワークショップを開催。地域の歴史や資源を見つめなおし、住民の思いをまとめた「ひかば夢マップ」を作成した。



集落の宝物と活動目標を書き込んだ「ひかば夢マップ」

お祭りの行灯を復活

集落の背後の小高い山に、ひっそりと佇む熊野神社。まるで山道のような参道を500mほど上り、やっとたどり着くことができる、集落の守り神だ。神社では古くから、湯を浴びて無病息災を祈願する祭りが秋^{ふもと}に行われていた。麓から頂上まで行灯を灯し、前夜には歌祭りを開催するという賑やかなものだったという。しかし近年は、お供えと参道に旗を立てることしかできず、賑わいが遠のいていた。

行灯を再び灯すようになったのは3年前。県の事業で行っ

※今年は10月19日(日)開催

た、東北大学公共政策大学院の学生と住民のワークショップがきっかけとなった。「もう一度行灯を復活させたいもんだな」。集落の課題や宝物を話し合うなかで、住民からも声があがる。さらに、町の事業が活用できることになったことも手伝い、高齢化と人手不足を理由に諦めていた行灯づくりに、全世帯参加で取り組むことに。しかし、昔のように急峻で長い参道にまで行灯を設置することは難しく、家々の軒先に置くことにとどまった。行灯には「近江屋」「まるや」「吉川屋」など、参勤交代の時代についた屋号がかかげられ、宿場町の歴史を偲ばせている。

水源地・鏡清水

干蒲地区は白石川の源流にあり、水源地の環境を守らなければならないという住民の思いは強い。鏡清水は、そのシンボリックな存在で、「参勤交代で立ち寄ったお姫様が、澄んだ水を鏡の代わりにして化粧をなおした」との言い伝えから命名されたという。屋根をかけ、冬には雪下ろしをし、大切に守ってきた。

ワークショップの場で「鏡清水は集落の宝物であり、町の観光資源でもある」と皆の思いが一致。もっと多くの人が見に来てくれる場所にしたいと、隣接する耕作放棄地の水田を整備してあやめを植えた。植栽したあやめは、約1,000株。見ごろの7月になると美しい花を咲かせ、道行く人々の心を癒してくれる。



屋号を印した行灯を手作りした





地元食材にこだわるラーメン店発“地域を包む”ご当地餃子

もとす織部餃子

850円 (10個入り/抹茶塩付き)



左から、飛騨牛肉餃子、もとす織部餃子、本巢まるごと餃子

岐阜県本巢市

面積 374.5 km²、人口 35,551 人。樹齢約 1500 年の国指定天然記念物「根尾谷淡墨ザクラ」。国指定の重要無形民俗文化財の「能郷の能・狂言」や「真桑人形浄瑠璃」など、多くの歴史的文化遺産に恵まれたまち。富有柿やイチゴ、花き栽培が盛ん。

岐阜夢餃子製作所
直営店 清太麺房

住 岐阜県本巢市三橋 2-29

Tel 058-323-1050

営業 11:00~14:30、17:00~22:00

店内飲食 11:30~14:30、17:30~23:00

休 木曜 (ネット販売は 24 時間受付可)

http://www.menboow.com/yumegyoza.html

毎週水曜日は「ぎふ絶品餃子」半額!



代表の鈴木清倉さん

地域の文化・歴史・食材を餃子で包み、全国に届けたい。そんな思いでご当地餃子を開発している「岐阜夢餃子製作所」。今回は、本巢で生まれ、茶人としても名高い戦国武将「古田織部」にちなんだ餃子を紹介しします。

ぱっと目を引く緑色の皮は、地元名産のお茶を練り込み、古田織部が好んだ織部焼の緑色を表現したものだ。餃子の具材には、地元のブランド豚「文殊にゅうとん」と、契約農家から直接仕入れた野菜を使用。見た目にも中身にもこだわり抜いた餃子です。

焼き上げた餃子は「まずはタレをつけずにお召し上がりください」というアドバイスに習い、その

まま一口。お肉とたっぷり野菜の甘味が引きたつ、ちょうどいい塩味。しっとりもちりの皮は、ほのかなお茶の風味がよいアクセントになっています。

本巢市合併 10 周年を記念して開発中の桜色の新商品も見逃せません。旧 4 町村の特産品や地域の観光資源を一つの餃子に詰め込んだ、その名も「本巢まるごと餃子」。今後、レシピを公開し、新たなご当地餃子にしようとのこと。完成が楽しみです。

お取り寄せの際には、本巢と岐阜の観光パンフレットを同封。個性豊かな本格餃子を取り寄せて、本巢の歴史や文化とともに味わってみてはいかがでしょうか。

教えて！おすすめみやげ

NEW 富有柿ゼリー

(18g × 10 粒) 500 円

柿の王様“富有柿”を一口サイズのゼリーで気軽に味わえる。濃厚な柿の甘味とプルンとした食感が魅力。手土産にうれしいパッケージ。柿の収穫後、10 月～3 月の期間限定商品。

浪速製菓株式会社

Tel 058-324-8770
／通販不可／取扱い店：道の駅 富有柿の里、道の駅織部の里ほか



定番 淡墨らっきょう

(120g) 400 円

しゃきしゃきの歯ごたえが評判の甘酢漬けらっきょう。無添加・無着色。根尾産のらっきょうのみを使用しているため数量限定で、8 月からは新物が店頭と並ぶ。



一般財団法人もとす振興公社 うすずみ特産部

Tel 0581-38-9015 / 通販不可 / 取扱い店：道の駅 うすずみ桜の里・ねおほか

イチオシ 淡墨とうふ

1 パック (500g) 220 円

岐阜県産大豆 100%。天然本にがりを使用し、昔ながらの製法で手造りされた田舎豆腐。伝統食「えごま味噌」をつけて香ばしく焼いた“味噌田楽”で食するのが地元流!



協議会だより

インフォメーション

第 8 回 全国水源の里シンポジウム開催 動き出した自然資本価値と持続可能な共生社会

～いのちをつなぐ水源の里、龍神から世界に向けて～

会場：龍神市民センター (和歌山県田辺市)

1 日目 10 月 23 日 (木) 13:00 ~ 17:00

2 日目 10 月 24 日 (金) 9:00 ~ 14:00

シンポジウム

■ 基調講演

演題 「里山資本主義・水源の里の可能性」
講師 (株)日本総合研究所調査部 主席研究員 藻谷 浩介 さん

■ I ターンショートプレゼンテーション

■ パネルディスカッション

テーマ「里山資本を活かしたイノベーション」
～水源の地域からイノベーションを！共生と再生～
“再生の地・熊野から”

現地視察

● 地域林業コース

高野龍神国定公園、
紀州備長炭記念公園ほか

● 熊野古道コース

田辺市本宮町
(伏拝王子～本宮大社) ほか

同時開催 第 6 回全国水源の里フォトコンテスト表彰式・入賞作品展、田辺市特産品市

シンポジウムは、事前申込み不要 (無料)
当日直接会場にお越しください

お問い合わせは、田辺市役所森林局 山村林業課まで
TEL 0739-48-0303 FAX 0739-49-0359

読者プレゼント

岐阜夢餃子
3 種食べ比べセット (各 10 個)
1 名様



● アンケート

- Q 1. 面白かった・関心を持った記事
- Q 2. 今後取り上げてほしい内容
- Q 3. 水源の里への思いや本誌に関するご意見・ご感想

● プレゼント応募方法

はがきにアンケートの回答と住所、氏名、電話番号、性別を明記の上、下記宛先『水の源 26 号』読者プレゼント係までご応募ください。

【平成 26 年 10 月 10 日 (金) 消印有効】

※当選者の発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます。
※ご応募いただいた皆様の個人情報は、賞品発送以外の目的では使用しません。

編集後記

■ インタビュー／町井

聡明さを感じる女性でした。バルセロナ後の自分自身の葛藤など、言葉の端々にご苦労がしのばれました。彼女がトークショーの会場に入った時、ご老人が「恭子さん」と大声で歓迎しました。その気持ち、分かるような気がしました。

■ ウォークルポ／荒牧

歴史は徐々に作られるのではなく、一人の天才が一夜にして発明する。山梨県小菅村の取材を通じて、そんな言葉を思い出しました。森は徐々に作られる。しかし、一人の発想で、景色が変わることもあるのです。

■ ウォークルポ／岩岡

過疎化が進む田舎に U ターンして 10 年。自宅で薪ストーブを使っています。住む町では薪ストーブを奨励しているが、薪を作る住民は少ない。放置されている間伐材が資源、火のあたたかさが感じられるペレットに将来性を感じました。

本誌に関する

お問い合わせ、
ご連絡先は

▲ 全国水源の里連絡協議会 水の源編集委員会

綾部市役所 定住交流部 水源の里・地域振興課 〒 623-8501 京都府綾部市若竹町 8 番地の 1
TEL : 0773-42-3280 (代表) FAX : 0773-54-0096 E-mail : suigen@city.ayabe.lg.jp
http://www.suigennosato.com/index.htm

定期購読のお知らせ

『水の源』が年 4 回お手元に届きます。年間購読料 : 1,000 円 (送料込)
お申し込みは、上記の電話、ファックス、メール、HP から

上流は下流を思い、下流は上流に感謝する

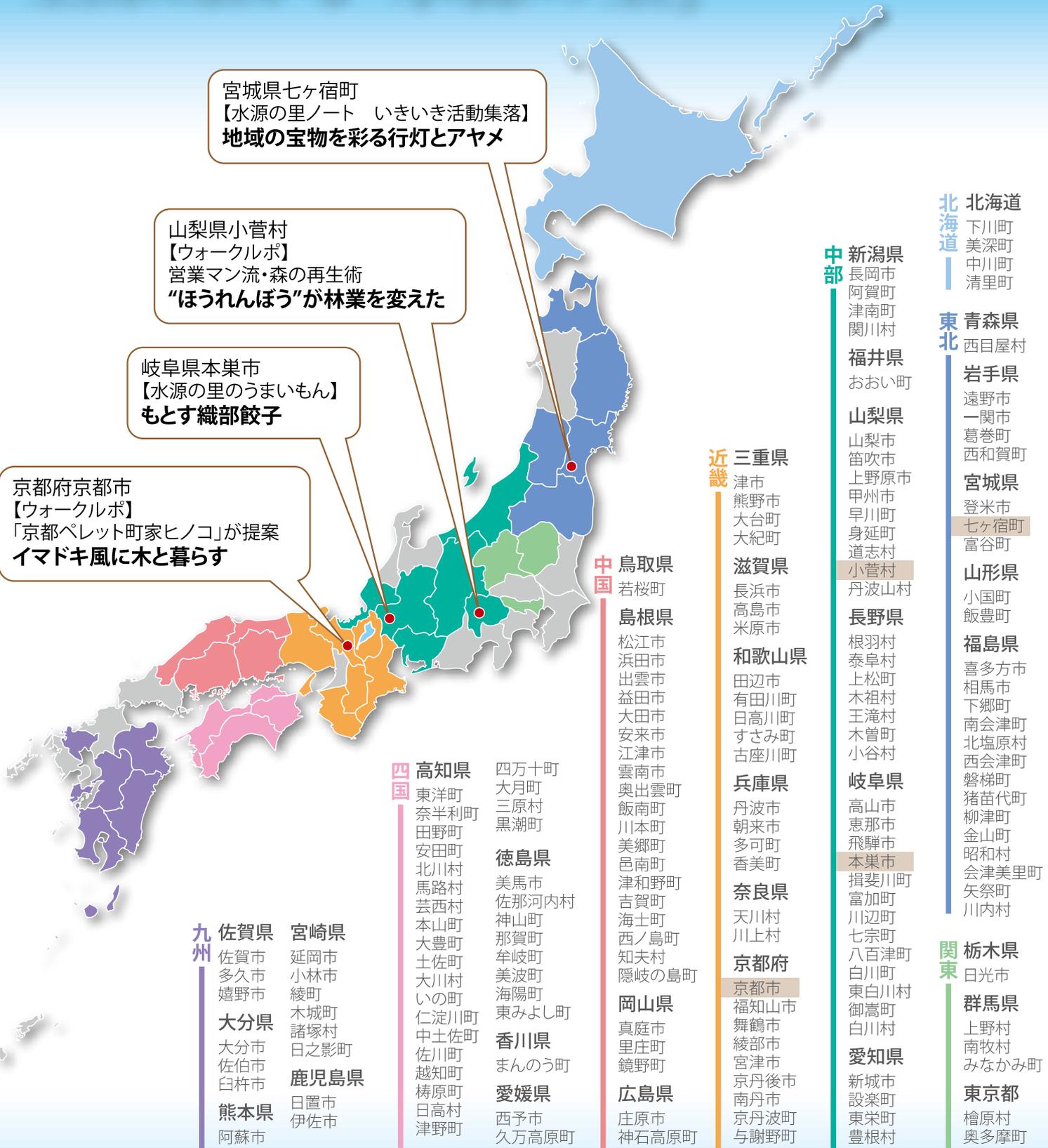
全国に広がる「水源の里」

宮城県七ヶ宿町
【水源の里ノート いきいき活動集落】
地域の宝物を彩る行灯とアヤマ

山梨県小菅村
【ウォークルポ】
営業マン流・森の再生術
“ほうれんぼう”が林業を変えた

岐阜県本巣市
【水源の里のうまいもん】
もとす織部餃子

京都府京都市
【ウォークルポ】
「京都ペレット町家ヒノコ」が提案
イマドキ風に木と暮らす



北海道
下川町
美深町
中川町
清里町

青森県
西目屋村
岩手県
遠野市
一関市
葛巻町
西和賀町

宮城県
登米市
七ヶ宿町
富谷町

山形県
小国町
飯豊町

福島県
喜多方市
相馬市
下郷町
南会津町
北塩原村
西会津町

磐梯町
猪苗代町
柳津町
金山町
昭和村
会津美里町
矢祭町
川内村

栃木県
日光市

群馬県
上野村
南牧村
みなかみ町

東京都
檜原村
奥多摩町

新潟県
長岡市
阿賀町
津南町
関川村

福井県
おおい町

山梨県
山梨市
笛吹市
上野原市
甲州市
早川町
身延町
道志村
小菅村
丹波山村

長野県
根羽村
泰阜村
上松町
木祖村
王滝村
木曾町
小谷村

岐阜県
高山市
恵那市
飛騨市
本巣市
揖斐川町
富加町
川辺町
七宗町
八百津町
白川町
東白川村
御嵩町
白川村

愛知県
新城市
設楽町
東栄町
豊根村

三重県
津市
熊野市
大台町
大紀町

滋賀県
長浜市
高島市
米原市

和歌山県
田辺市
有田川町
日高川町
すさみ町
古座川町

兵庫県
丹波市
朝来市
多可町
香美町

奈良県
天川村
川上村

京都府
京都市
福知山市
舞鶴市
綾部市
宮津市
京丹後市
南丹市
京丹波町
与謝野町

鳥取県
若桜町

島根県
松江市
浜田市
出雲市
益田市
大田市
安来市
江津市
雲南市
奥出雲町
飯南町
川本町
美郷町
邑南町
津和野町
吉賀町
海士町
西ノ島町
知夫村
隠岐の島町

岡山県
真庭市
里庄町
鏡野町

広島県
庄原市
神石高原町

高知県
四万十町
大月町
三原村
黒潮町

徳島県
美馬市
佐那河内村
神山町
那賀町
牟岐町
美波町
海陽町
東みよし町

香川県
まんのう町

愛媛県
西予市
久万高原町

佐賀県
佐賀市
多久市
嬉野市

宮崎県
延岡市
小林市
綾町
木城町
諸塚村
日之影町

大分県
大分市
佐伯市
白杵市

熊本県
阿蘇市

鹿児島県
日置市
伊佐市

水の源 第26号

企画・発行：▲全国水源の里連絡協議会
発行日：平成26年9月
編集：「水の源」編集委員会

私たちは水源の里を応援します!!

全国環境整備事業協同組合連合会
一般社団法人 全国浄化槽団体連合会
全国森林組合連合会
一般社団法人 全国清涼飲料工業会

全国農業協同組合連合会
電気事業連合会
独立行政法人 水資源機構
公益社団法人 大分県薬剤師会